

申請内容

登録の区分		計画登録
全般	計画登録者名	イワヤ株式会社
	申請代理事業者	株式会社リサイクルワン
	事業者の主な事業内容	玩具の製造販売
	申請案件の要旨	イワヤ株式会社は、おもちゃの製造販売を行う会社です。2008年度より自社事業所から排出される温室効果ガス排出量をカーボンオフセットしてきました。2011年度からは算定対象範囲を拡大し、スコープ1&2に加えて、海外生産工場や海上運送などのスコープ3のGHG排出量を把握します。本事業を通じて、2011年度のスコープ1&2を対象としてカーボン・ニュートラル認証を取得し、2012年度はこれに海上運送のスコープ3を加えたカーボン・ニュートラル計画登録を目指します。 オフセットに用いるクレジットは2011年度は全て被災地J-VERで、2012年度はこれに加えて海上輸送分をCERでオフセットする予定です。
	組織等の境界	申請者と同一の法人単位
	活動の境界	【スコープ1】 ・燃料の燃焼 【スコープ2】 ・他人から供給された電気の使用 【スコープ3】 ・輸送
	算定対象範囲	スコープ1、スコープ2及びスコープ3の一部
	CN対象期間	平成24年4月1日～平成25年7月31日
	CN計画期間	平成24年4月1日～平成26年1月31日
	基準年	平成20年4月1日～平成21年3月31日
	認証の有効期間	—
認証ラベルの使用用途	—	
排出量の認識	算定対象範囲における温室効果ガス排出源	・エネルギーの使用（燃料の燃焼の用に供する施設及び機械器具における燃料の使用） ・事業所の照明・空調・コンセント・業務用昇降機・フォークリフト等（電力）
	算定方法	・電気使用量×排出係数 ・A重油×排出係数 ・灯油×排出係数 ・都市ガス×排出係数 ・プロパンガス×排出係数

		<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリン×排出係数 ・コンテナ1本当たりの輸送のCO2排出量(関係する取引先からの提供による)×基準年度・対象年度の本数
	基準年排出量	224 t-CO2
	対象期間排出量	129 t-CO2
	(任意)スコープ3排出量の算定計画	・海上輸送に関わる船舶のエンジン等
排出削減	計画期間における算定対象範囲内の温室効果ガス排出削減の取組計画	オフィス照明の交換、省エネエアコンの導入、電気管理モニターの設置、電動フォークリフトの導入他
	(任意)算定対象範囲外の登録取得者の温室効果ガス排出削減の取組	—
	(任意)スコープ3排出量の削減の取組	—
埋め合わせ	認証制度名	<ul style="list-style-type: none"> ・京都メカニズム ・J-VER 制度
	クレジットの種類	<ul style="list-style-type: none"> ・京都クレジット (CER) ・J-VER
	プロジェクト名(プロジェクト実施国・実施地域を含む)	<p>2012年4月1日～2013年3月31日分</p> <p>CER: インド Aleo Manali 3 MW 小規模水力発電プロジェクト (ref. 0244)</p> <p>J-VER: 釜石地方森林組合による集約化施業(森林整備活動)を用いた温室効果ガス吸収事業 (ref. 0034)</p> <p>2013年4月1日～2013年7月31日分</p> <p>全て CER: インド Aleo Manali 3 MW 小規模水力発電プロジェクト (ref. 0244)</p>
	プロジェクトタイプ	再生可能エネルギー、森林管理等
	無効化(予定)日 無効化方法	<p>CER:</p> <p>2013年9月、2013年11月、2014年1月 取消口座及び償却口座に移転予定</p> <p>J-VER:</p> <p>2013年5月、2013年11月 無効化口座に移転予定</p>

